

表 11回廊の投資先としての潜在的な評価とそのTOPSIS値ランキング(注1、注2)

回廊番号	地域	回廊の起点となる都市	通過国	カーボンフットプリント削減と生物多様性の保全	順位	デジタル化	順位	アクセシビリティの向上(注3)	順位	生産性の高い分野を開拓し、バリューチェーンの発展支援(注4)	順位	輸送・貿易回廊の効率性強化	順位
1	西アフリカ	アビジャン-ラゴス	コートジボワール、ガーナ、トーゴ、ベナン、ナイジェリア	0.460	8	0.425	1	0.567	7	0.502	1	0.564	1
2	西アフリカ	アビジャン-ワガドゥグ	コートジボワール、ブルキナファソ	0.462	7	0.335	9	0.624	5	0.446	4	0.461	7
3	西アフリカ	プライア/ダカール-アビジャン	カーボベルデ、セネガル、ガンビア、ギニアビサウ、ギニア、シエラレオネ、リベリア、コートジボワール	0.442	9	0.363	6	0.656	2	0.502	2	0.458	8
4	西アフリカ	コトヌ-ニアメ	ベナン、ニジェール	0.515	4	0.384	3	0.541	10	0.425	7	0.442	9
5	中央アフリカ	リ-ブビル-ンジャメナ	サントメ・プリンシペ、ガボン、赤道ギニア、カメルーン、チャド	0.495	6	0.331	10	0.650	3	0.345	11	0.438	11
6	中央アフリカ	ドゥアラ-カンパラ	カメルーン、中央アフリカ共和国、コンゴ民主共和国、ウガンダ	0.536	2	0.354	8	0.577	6	0.370	10	0.497	3
7	東アフリカ	ダルエスサラーム-ジブチ	タンザニア、ケニア、エチオピア、ソマリア、ジブチ	0.523	3	0.356	7	0.662	1	0.430	6	0.467	5
8	南部アフリカ	モンバサ-キサンガニ	ケニア、ウガンダ、ルワンダ、コンゴ民主共和国	0.416	11	0.365	5	0.549	8	0.404	9	0.439	10
9	南部アフリカ	マプト-ウォルビスベイ/リュエデリツ	モザンビーク、南アフリカ共和国、エスワティニ、ボツワナ、ナミビア	0.434	10	0.373	4	0.532	11	0.455	3	0.467	5
10	南部アフリカ	ダーバン-ルブンバシ	南アフリカ共和国、ボツワナ、ジンバブエ、ザンビア、コンゴ民主共和国	0.536	1	0.319	11	0.546	9	0.409	8	0.517	2
12	南部アフリカ	ロビト-ンドラ	アンゴラ、コンゴ民主共和国、ザンビア	0.501	5	0.395	2	0.641	4	0.439	5	0.475	4

(注1) 回廊11カイロ-カンパラ(北・東アフリカ) は今回の影響評価には含まれない。

(注2) TOPSIS値はTOPSIS法(理想的解決策との類似度による優先順位付け手法)を用いて算出した数値。0~1の範囲で設定される。目的との適合性がなく、投資課題が最大の場合は0、目的との適合性が最も高く、投資課題が最小の場合1となる。

(注3) 回廊地域における公共サービスへのアクセス改善。農村道路網の接続、都市内移動手段の整備、都市間と市内の接続性強化も含む。

(注4) 例: 鉱業や原材料を含む、農業・アグリビジネス、産業など。

(出所) 欧州委員会 <https://publications.jrc.ec.europa.eu/repository/handle/JRC142789>